

MC 50 M

WAGNER MC 50 Mは、グリース並びにオイルブレンドイング施設で使用する為、特別に設計された高度に専門化されたマイクロセラミック添加剤です。



SN 150鋳油に懸濁されたマイクロセラミック配合添加剤は、白色で液体「ペースト」として一貫した安定性を保ち、工業用グリースやオイルに容易に分散、以下の効果を発揮します。

WAGNER MC 50 Mは、金属表面を改善、耐摩耗、耐熱、無灰等の特性を持つマイクロセラミックを中心に設計され、MoS₂、グラファイト、PTFE（テフロン）等の固体添加剤の代替品としてご利用いただけます。また硫黄、有機リン化合物、腐食防止剤、チキソトロピー性Ca-石油スルホン酸塩、耐摩耗性（AW）/極圧（EP）添加剤、摩擦調整剤などの最も一般的な添加剤とも互換性があります。

用途・目的

- 工業用グリース
- 工業用オイル（ギアオイル、オープンギアオイル、ヘビーデューティーオイル等）
- 冷間圧延油（鋳油/合成油）
- 金属加工液（鋳油/合成ニートカッティングオイル）

仕様

使用温度範囲:	-30 °C ~ 450 °C
外観・色:	液体ペースト・ 白色
ベースオイル:	グループ3 SN150
固形添加剤:	マイクロセラミック < 4µm
ベースオイル/ マイクロセラミック:	50% / 50%
動粘性 係数:	4000 - 8000 mPa*s
密度 (20 °C):	1.1 kg / dm ³

製品



容器



23 kg



1 パレット
24 x 23 kg

商品番号: 957023

MC 50 M

高性能 - 高い費用対効果

WAGNER MC 50 Mの特徴とし、分散・耐摩耗、耐熱に優れ、非常に低い固体沈降性を備えているため、MoS₂、グラファイト、その他の固体添加剤に代わる高性能で費用対効果の高い製品です。

他の固体潤滑剤の代替品としての使用のみならず、他の固体潤滑剤と混合することにより優れた相乗効果を発揮させることも可能です。またベントナイトグリース、ジェルグリースとの互換性もあり、分散の際も一貫した安定性を保つため、コロイドミルは必要ありません。

WAGNER MC 50 M: MoS₂、グラファイト、PTFE (テフロン)との比較優位点

- より強化された極圧 (EP)、耐摩耗性 (AW)、耐熱性
- 最も低い摩耗痕、最も高い溶接荷重特性
- 優れたコロイド粒子安定性
- 粒子の蓄積なし
- 滴点温度への悪影響なし
- MoS₂は、450°Cを超える温度では有害な副産物を生成しますが、マイクロセラミックは450°Cを超える温度でも中立性が維持され、灰、ワニス、堆積物は完全に防止されます。



添加量

使用目的	添加量	備考
グリース	6-10 % (基油全量の%)	添加は基油 (鉱物油) に行ってください。 10% 採掘設備や過剰な負荷が発生する場所。
ギアオイル	1-2 % (オイル全量の%)	1% 中速・高速ギアボックス用 2% 負荷の高いギアボックス用 (4% 鉄鋼・セメント・鉱業など負荷の高いギアボックス用)
切削油 研削油 ホーニン グオイル	2 % (オイル全量の%)	